

# 病院ふれあいまつり

☎中央病院業務課 ☎5121

病院職員との触れ合いを通して、市民の皆さんに病院への理解を深めていただくため、今年も「病院ふれあいまつり」を開催します。医療や健康に関する各種体験や相談ができますので、お誘いあわせの上、気軽にお越しください。

とき **10月20日(日)** 午前10時～午後4時30分

ところ **中央病院エントランスホール ほか**

●医療体験ブース

- ・医師や医療専門職によるチーム活動の紹介
- ・各種医療の体験コーナー

●健康相談ブース

- ・無料健診コーナー
- ・がん相談、お薬・禁煙相談コーナー

●ステージイベント

- ・院内保育所「さわらびキッズルーム」園児発表会
- ・八甲田吹奏楽団演奏会
- ・がん患者と家族の会「くつろぎサロン」演奏会 ほか

※詳しくは、中央病院ホームページをご覧ください。

※「健康とわだポイントラリー」対象事業です。



高血糖ストッパーズ（糖尿病の正しい知識を伝える県庁のPR隊）も登場します！

## 市民公開講座

●第1部 午後1時～2時30分

「笑って！学んで！高齢者てんかんを理解しよう!!」  
じゅんちゃん一座 寸劇：

真相報道バババンキシャ～スクープ!!爺は撮った!?～  
まもるさんコラボバージョン

監修・解説

メンタルヘルス科 診療部長 竹内 淳子 先生

●第2部 午後3時30分～4時30分

「認知症予防で健康寿命を延ばそう」

講師 弘前大学大学院医学研究科

脳神経外科学講座

大熊 洋揮 教授



## 中央病院

### 「市民健やかゼミナール」

☎中央病院業務課 ☎5121

とき 10月23日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階 外来待合室

演題 「糖尿病、一病息災。」

講師 はるひと診療所 院長 片野 春人 先生

## 「がんの時代を生ききる」～地域がん診療連携拠点病院から皆さんへ～

### 第2回

### 胃がん

(全8回)

胃がんは、肺がん、大腸がんに次いで、がん死亡原因の3位です。青森県で見ると、男性では肺がんに次いで2位、女性では大腸がん、肺がんに次いで3位で、死亡率および罹患率は全国平均の2倍以上となっています。

胃がんはかなり進行しても症状がない場合があり、健診よりも、胃の痛み・不快感、胸焼けなど胃炎や胃潰瘍の疑いで内視鏡検査の際に偶然見つかることが多いです。

胃がんは肺がんや大腸がんなどとは違い、「予防」が可能です。それは胃の中にある「ピロリ菌」の存在が胃がんの発生に関係しているからです。ピロリ菌を持つ全ての人が胃がんになるわけではありませんが、放置するとおよそ10人に1人が胃がんになると考えられており、そのためピロリ菌の除菌により、胃がんを予防できるのです。

では、胃がんと診断されたらどうしたら良いでしょうか？がんの進行具合に応じて手術、抗がん剤、放射線を併せた治療を検討していきます。以前は、

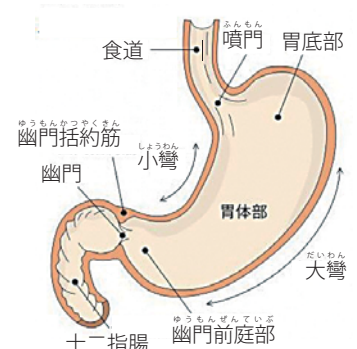
手術というと開腹する必要がありましたが、最近では早い段階での病変であれば経口内視鏡下（胃カメラ）切除術や腹腔鏡手術など低侵襲治療（体に対する負担を減らした治療）を行う選択肢があり、中央病院ではどちらの治療法も行うことができます。また、抗がん剤治療は、外来化学療法センターでの通院治療も積極的に行っています。

胃がんに関して、お困り、お悩みの際は、予防から治療まで行なっている当院消化器内科・外科にご相談ください。

(文責：中央病院 外科診療部長 北村 洋)



胃内視鏡検査の様子



中央病院は、厚生労働省から質の高いがん医療を提供している病院「地域がん診療連携拠点病院」として指定を受けています。県内では3カ所のみです。